LG
Life's Good

取扱説明書

LGデジタルサイネージ
（モニターサイネージ）

このたびはLGサイネージモニター製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

65EV5C-2
65EV5C-3
65EV5C-2E

www.lg.com/jp

Copyright © 2018 LG Electronics Inc. All Rights Reserved。

目次

安全上のご注意 3
- 製品設置の際の注意 3
- ACアダプターと電源に関する注意 5
- 製品移動の際の注意 7
- 製品使用の際の注意 8
- 壁への取り付け 9

ライセンス 10

組み立てと準備 11
- パネルを保護する保管方法 12
- 結合パネルに関する注意 14
- 壁への取り付け 15

リモコン 17

接続 19
- PCへの接続 19
- 外部機器接続 19
- USB機器の接続 19
- 入力選択の使用 21
- 複数製品の接続 22

トラブルシューティング 23

製品仕様 26

警告 - この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
VCCI－A

安全上のご注意

製品ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

⚠ 警告

警告に従わない場合、死亡または大けがを負うおそれや、事故が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

注意を無視すると、ケガを負うおそれや、製品が破損するおそれがあります。

⚠ 警告

この製品は屋外には設置できません。設置業者が設置して、屋内でのみ使用してください。

製品設置の際の注意

⚠ 警告

- 電気ヒーターなど、熱源に近づけないでください。
  - 感電、火災、不具合、変形などの原因となるおそれがあります。
- 製品の梱包時に使用されている除湿剤や、ビニール製の梱包材はお子様の手の届かないところに保管してください。
  - 除湿剤は飲み込むと有害です。誤って飲み込んでしまった場合は、飲み込んだものを吐き出して、最寄りの病院に行ってください。また、ビニール製の梱包材は窒息の原因となるおそれがあります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- 本製品に重い物を載せたり、その上に座ったりしないでください。
  - 製品が倒れたり、落下したりしてケガを負うおそれがあります。お子様のいるご家庭では特にご注意ください。
- 電源コードや信号ケーブルを人が通る場所に設置、放置しないでください。
  - 人がつまずいたり転んでケガを負うことがあります。また、感電、火災、製品の故障を招くおそれがあります。
- 製品は、整頓された乾燥した場所に設置してください。
  - ほこりや湿気は感電、火災、製品の故障の原因となるおそれがあります。
- 製品から煙、異臭や異音が発生した場合は、すみやかにコンセントから電源コードを抜き、カスタマーセンターにご相談ください。
  - そのまま製品を使用し続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 熱が発生するため、表面に触らないでください。
- 製品を落としたり、ケースが破損したりした場合は、製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
  - そのまま製品を使用し続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。カスタマーセンターにご相談ください。

- 製品に物を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。製品のスクリーンにおもちゃなど、物を投げつけないでください。
  - ケガを負ったり、製品が破損する可能性があります。
- 製品を倒したり落としたりしないでください。
  - ケガを負ったり、製品が破損する可能性があります。
- ゲーム機器と接続するときは、ゲーム機器はモニターの画面の対角線の長さの4倍以上の距離に設置してください。
  - ケーブルが短いことによって、モニターが倒れて、ケガを負ったり、製品が破損する可能性があります。
- 同じ映像をスクリーンに長時間表示したままにしておくと、スクリーンに劣化が生じ、映像が焼き付く可能性があります。製品を長期間使用するには、PCのスクリーンセーバーまたは製品の残像防止機能を使用し、製品を使用しないときは電源を切ってください。画面の焼きつきに関する問題は、本製品の保証対象外となります。
- 油煙にさらされる危険性の高い壁には本製品を取り付けないでください。
  - 製品の損傷または故障、火災の原因になる可能性があります。

⚠ 注意

- 製品の通気口をふさがないでください。製品は適切な広さの場所に設置してください（壁から10 cm以上離してください）。
  - 設置場所が壁に近すぎると、内部の熱により製品が変形したり、火災が発生したりするおそれがあります。
- テーブルクロスやカーテンなどで製品の通気口をふさがないでください。
  - 製品内部の熱により製品が変形したり、火災が発生したりするおそれがあります。
- 製品は落下する危険性のない、水平で安定した場所に設置してください。
  - 製品が落下すると、ケガを負ったり、製品が破損するおそれがあります。
- 製品は電磁干渉のない場所に設置してください。
- 直射日光のあたる場所は避けてください。
  - 製品が破損するおそれがあります。
- 推奨される条件を満たさない場所に製品を設置すると、製品の画質、寿命、および外観に深刻な影響が出るおそれがあります。設置する前に、LGまたは適格な設置業者にご確認ください。この注意事項は、細かいほこりや油煙の多い場所、化学物質が使用される場所、気温が非常に高いまたは低い場所、湿度が非常に高い場所、または製品の電源が長時間にわたってオンのままとなる可能性の高い場所（空港や駅）に該当します。この注意事項に従わない場合、保証が無効になります。
- 換気の良くない場所（本棚、クローゼットなど）や屋外に製品を設置しないでください。クッションやカーペットの上にも置かないようにしてください。
- また、照明器具など発熱する物の近くに設置しないでください。

ACアダプターと電源に関する注意

⚠ 警告

- 製品（TV、モニター、電源コード、ACアダプター）の内部に水分や異物が入った場合、すみやかに電源コードを抜いてカスタマーセンターにご相談ください。
  - 製品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグやACアダプターに触れないでください。ピンやプラグが濡れていたり、ほこりが付着したりしている場合は、ほこりを拭き取り、水気を乾かしてください。
  - そのまま使用すると、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードはACアダプターに完全に差し込んでください。
  - コードが正しく差し込まれず、接続が不完全な場合、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターは、必ずLG Electronics, Inc.が提供、もしくは認証したものを使用してください。
  - 認証されていない製品の使用は、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って引き抜いてください。強い力をかけて、電源コードを曲げないでください。
  - 電気系統が損傷し、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターの上に乗ったり、重いもの（家電製品、衣類など）を乗せたりしないでください。電源コードやACアダプターを鋭利なもので傷つけないよう注意してください。
  - 電源コードに損傷があると、火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードやACアダプターを分解、修理、改造しないでください。
  - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードのアース線を必ず接地してください。
  - 感電やケガを負うおそれがあります。
- アース線の接地は電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、コンセントから抜く場合は、電源プラグを抜いてからアース線を取り外してください。
- 必ず定格電圧を使用してください。
  - 製品が破損したり、感電したりするおそれがあります。
- 落雷時は、非常に危険ですので、電源コードや信号ケーブルに触れないでください。
  - 感電してやけどを負うおそれがあります。
- 1つのコンセントに複数の延長コード、電気器具または電気ヒーターを接続しないでください。コンピューター専用に設計されたアースのついたテーブルタップを使用してください。
  - 過熱により火災が発生するおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグに触れないでください。また、電源プラグの電極が濡れていたり、ほこりが付着している場合は、プラグを完全に乾かし、ほこりをよく拭き取ってください。
  - 水分により、感電するおそれがあります。

- 長期間製品を使用しない場合は、製品から電源コードを抜いてください。
  - ほこりが付着すると火災の原因となるおそれがあります。また、絶縁体が劣化すると漏電、感電、または火災の原因となるおそれがあります。
- 電源コードはしっかりと固定してください。
  - 電源コードの固定が不十分な場合、火災が発生するおそれがあります。
- 電源コードがコンセントにのみ接続されている際に、電気を通しやすいもの（金属製の箸など）でもう一端に触れないでください。また、コンセントに差し込んだ直後に電源コードには触れないでください。
  - 感電するおそれがあります。
- 電源接続器は断路装置として使用します。
- 製品は接続するコンセントの近くに設置し、コンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- 製品がACコンセントに接続されているかぎり、電源を切っても、AC電源からは切断されません。

⚠ 注意

- コンセント、ACアダプター、電源プラグの電極が、ほこりなどで汚れないように注意してください。
  - 火災の原因となるおそれがあります。
- 製品の使用中にコンセントから電源コードを抜かないでください。
  - 製品が故障するおそれがあります。
- 必ず付属の電源コードを使用してください。付属の電源コード以外の電源コードを使用する場合は、適用される国家規格により認定されていることを確認してください。何らかの形で電源コードに障害がある場合、カスタマーセンターにご相談ください。

製品移動の際の注意

⚠ 警告

- 製品の電源は必ず切ってください。
  - けがや、製品の破損の原因となるおそれがあります。
- 製品を移動させる場合は、電源を切り、必ずすべてのケーブルを抜いてください。
  - ケガを負ったり、製品が破損するおそれがあります。
- 移動させる際は、パネル側を前にして両手でしっかりと持って(パネルに触れないように気をつけてください)、慎重に運んでください。落下によって製品が破損した場合、感電や火災の原因となるおそれがあります。修理については、カスタマーセンターにご相談ください。
- 製品の電源が切れており、電源ケーブルとその他すべてのケーブルが取り外してあることを確認します。大型サイズの製品は、二人以上で落下させないように慎重に運んでください。その際は、液晶パネルを押したり、圧力を加えないようにしてください。

⚠ 注意

- 製品を移動する際は、製品に衝撃を与えないでください。
  - ケガを負ったり、製品が破損するおそれがあります。
- 製品の輸送時は破損を防ぐため、梱包箱や緩衝材を使用することをお勧めします。梱包箱や緩衝材は捨てずに保管してください。
- ご自分の判断で製品を移動しないでください。
  - スタンドのゆがみ、パネルの損傷およびその他の製品の損傷の原因となるおそれがあります。
  - 製品を移動する場合は、専門の設置業者に相談してください。

製品使用の際の注意

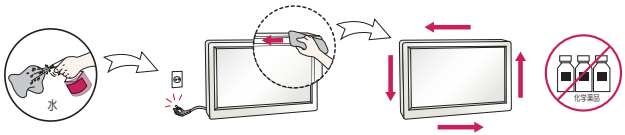
⚠ 警告

- ご自身で製品を分解、修理、改造しないでください。 改造や分解による故障は保証の対象外になります。
  - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
  - 検査、キャリブレーション、修理については、カスタマーセンターにご相談ください。
- ディスプレイを長期間使用しない場合は、コンセントから電源コードを抜いてください。
- 製品を水に近づけないでください。
  - 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 金属類で液晶パネルの前面や側面に衝撃を与えたりひっかいたりしないでください。
  - 液晶パネルが損傷する可能性があります。
- 高温および多湿な場所を避けてください。
- パネルには非常に鋭い部分があるため、必ず手袋などの安全防具を付けて取り扱ってください。

⚠ 注意

- 製品のそばに引火性の物質を置いたり、保管したりしないでください。
  - 引火性の物質の不注意な取り扱いにより、爆発や火災が発生する危険性があります。
- 製品をお手入れする場合は、コンセントから電源コードを抜いて、傷をつけないように柔らかい布で拭いてください。濡れた布は使用しないでください。また、水やその他の液体を直接製品にかけないでください。感電するおそれがあります（ベンジン、塗料用シンナーまたはアルコールなどの揮発性溶剤は使用しないでください）。
- 目を休ませるため、定期的に休憩をとってください。
- 製品は常に清潔に保ってください。
- 製品で作業するときは、筋肉が緊張しないように、快適で自然な姿勢で作業してください。
- 製品で長時間作業する場合は、定期的に休憩をとってください。
- 手や尖ったもの（爪、鉛筆、ペンなど）でパネルを強く押したり、パネル上を引っかいたりしないでください。
- 製品との適切な距離を維持してください。
  - 製品との距離が近すぎると視力が低下するおそれがあります。
- ユーザーズガイドを参照して適切な解像度とクロックを設定してください。
  - 視力が低下するおそれがあります。
- 製品を水滴や水気にさらさないでください。また、花瓶、カップなどの液体が入ったものを製品の上（製品の上の棚など）や側に置かないでください。
- 電池は極端に高温な場所(直射日光のあたる場所や暖炉のそば、電気ヒ ーターのそばなど)置かないでください。
- 充電器には再充電できない電池は取り付けないでください。

- 2～4回水を吹きかけ、柔らかい布でフロントフレームを一方向にのみ拭いてください。水分が多すぎるとしみの原因になる可能性があります。



- パネルには非常に鋭い部分があるため、必ず手袋などの安全防具を付けて清掃してください。
- モニターの周りで高電圧の製品を使用しないでください（電気虫取り器など）。
  - 電気の衝撃によってモニターが不具合を起こす可能性があります。

壁への取り付け

- 本製品を自分で設置しないでください。ケガを負ったり、製品の損傷を招くおそれがあります。製造会社認定のサービス担当者に依頼してください。

ライセンス

サポートされるライセンスは、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、*www.lg.com/jp* にアクセスしてください。

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIのロゴはアメリカ合衆国およびその他の国におけるHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

組み立てと準備

⚠ 注意

- 安全性および製品の性能を保証するために、必ず正規の付属品をご使用ください。
- 付属品以外の部品を使用したことによって発生した損傷やケガ、事故は保証の対象外になります。
- 電源コードは、コンセントに差し込む前に製品に接続してください。電源コードを先にコンセントに差し込むと、感電する可能性があります。また製品が破損する可能性もあります。

メモ

- 図は、実際の付属品と異なることがあります。
- 製品の付属品はモデルや地域によって異なります。
- 製品仕様または取扱説明書の内容は、製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。
- SuperSignソフトウェアおよびマニュアル
  - LG ElectronicsのWebサイトからのダウンロード。
  - LG ElectronicsのWebサイト（*http://partner.lge.com*）にアクセスし、お使いのモデルに合った最新のソフトウェアをダウンロードしてください。
- 本製品を極端にほこりの多い場所での使用によって発生した損傷は、保証の対象外になります。

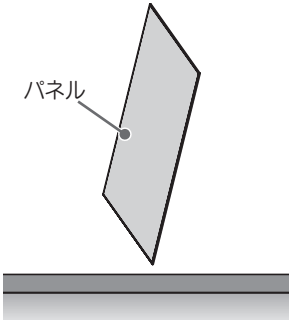
⚠ 警告

- 製品の設置中の、静電気による部品の損傷は、製品の保証の対象外になります。製品を設置するときは、静電気放電（ESD）を防止できる適切な用具を着用してください。

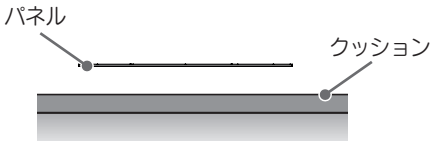
パネルを保護する保管方法

正しい方法

1 製品を立てて設置する必要がある場合は、製品の両側を持ち、パネルが床に触れないよう注意してください。

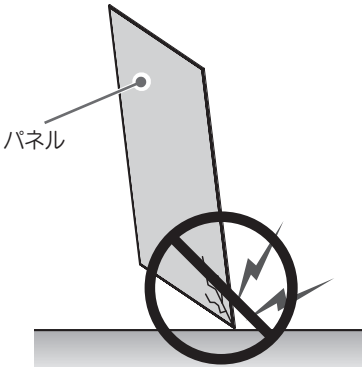


2 製品を寝かせる場合は、平らな床にクッションを置き、パネルが下を向いた状態で製品をクッションに載せます。

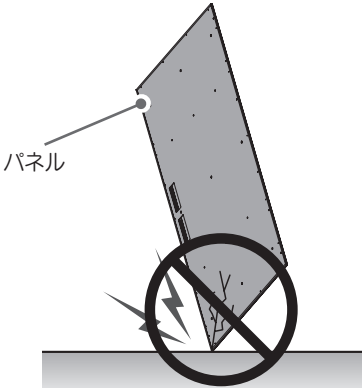


間違った方法

1 製品をベゼルの方に傾けると、パネルの下部が破損するおそれがあります。

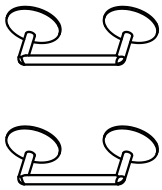


2 製品をパネルの角の方に傾けると、パネルが破損するおそれがあります。



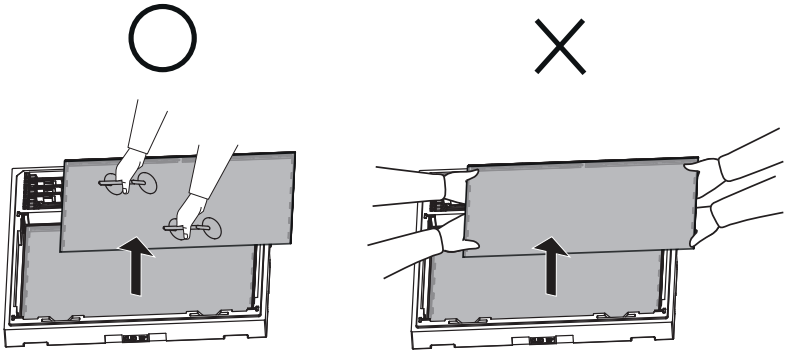
結合パネルに関する注意

1 パネル専用に設計された輸送手段を使用してください。



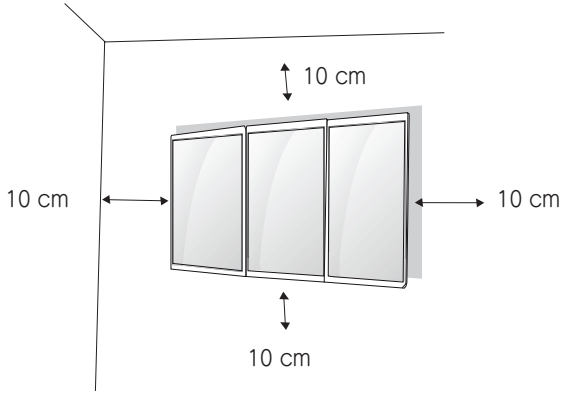
最大吸収	10 kg
ハンドルサイズ	18 cm
真空カップサイズ	8.5 cm
静電気防止パッド（ゴムまたはシリコン）	

2 パネル背面に手を触れないでください。



壁への取り付け

モニターを壁に取り付けるには、製品に付属するネジを使用します。十分な通気性を確保するため、モニターは背面、上下左右から10cm以上のスペースを確保して取り付けてください。取り付けの詳細な手順については、設置用のマニュアルを参照してください。



⚠ 注意

- 最初に電源コードを取り外してから、モニターの移動または取り付けを行ってください。そうでない場合、感電するおそれがあります。
- モニターを天井または傾きのある壁面に取り付けると、モニターが落下し、重大なケガを負う可能性があります。製品に同梱されているネジと壁掛けを使用し、販売店または資格のある業者に依頼してください。
- 標準以外のネジを使用すると、製品内部が破損することがあります。
- 標準以外のネジを使用すると、製品内部が破損したり、製品が動作しなくなることがあります。LG Electronicsは、このような事故について責任を負いません。
- 以下の規格のネジを使用してください。
  - 壁掛け用ネジ：直径0.5 cm（M5）、長さ1 cm以下、M5ネジ頭部の高さ0.25 cm以下。

メモ

- 通気性が悪い場所（本棚やクローゼットなど）や、カーペット、クッションの上には設置しないでください。壁に取り付ける場合は、設置する前に十分な通気性を確保できることを確認してください。
  - 十分な通気性が確保されない場所への設置は、内部温度の上昇による故障や、発火を招く恐れがあります。
- 図は一般的な取り付け方法を示したもので、実際の製品とは異なる場合があります。

製品の壁への安全な取り付け

⚠ 警告

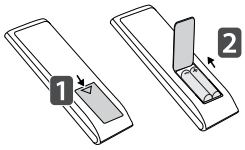
- 本製品を安定した場所に設置しないと、落下する危険性があります。けがを防止するため、以下の注意事項に留意してください。
  - 本製品を安全に支えることができる家具を使用する。
  - 本製品を設置する家具の端から製品がはみ出さないようにする。
  - 背の高い家具（戸棚や本棚など）の上に本製品を設置しない（そのような場所に設置する場合は、家具と本製品の両方を適切な固定場所に固定する）。
  - 布などを敷いた家具の上に本製品を設置しない。
  - 本製品やリモコンに触れるために家具の上に登ることは危険であることをお子様に伝える。
  - 製品取り付けに使用するアンカーボルトを固定できる壁に取り付ける。
  - 本製品が安全に支えることができる場所に取り付ける（コンクリート、合板、MDFなど）。
  - 製品を石こう壁に取り付けると、壁が崩れる可能性がある。

⚠ 注意

- 本製品によじ登ったり、ぶら下がったりしないようにしてください。

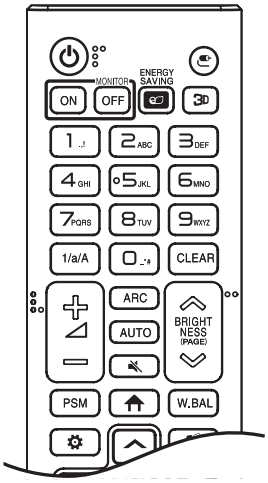
リモコン

本書では、リモコンを使った本製品の操作方法について説明します。この取扱説明書をよくお読みいただいて、正しい方法でモニターを使用してください。
電池を交換するには、電池カバーを開け、交換用の1.5 V単四電池の⊕と⊖の端子をボックス内のラベルに合わせて入れ、電池カバーを閉じます。
電池を取り外すには、上記と逆の手順を行います。図は、実際の付属品と異なることがあります。

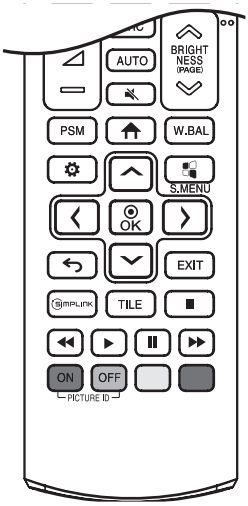


⚠ 注意

- リモコンが故障するおそれがあるので、古い電池と新しい電池は一緒に使用しないでください。
- 必ずリモコンをモニターの赤外線受信機に向けてください。
- モデルによっては、リモコンの一部の機能をサポートしていない場合があります。



⏻（電源）：モニターの電源のオン/オフを切り替えます。
MONITOR ON：モニターをオンにします。
MONITOR OFF：モニターをオフにします。
ENERGY SAVING：画面の明るさを調整して、消費電力を抑えます。
（入力）：入力モードを選択します。
3D：3Dモードに切り替えます。
1/a/A：数字とアルファベットを切り替えます。
数字/アルファベットボタン：設定に応じて数字またはアルファベットを入力します。
CLEAR：入力した数字またはアルファベットを削除します。
音量ボタン：音量を調整します。
ARC：画面サイズモードを選択します。
AUTO：自動的に映像の位置を調整し、揺れを最小限に抑えます（アナログ入力のみで使用可能）。
（ミュート）：音量をミュートに設定します。
BRIGHTNESS：画面の明るさを調整します。このモデルではPAGE機能はサポートされていません。



PSM：ピクチャーモードを選択します。
(ホーム)：ランチャーを起動します。
W.BAL：[ホワイトバランス]メニューが表示されます。
(設定)：メインメニューへのアクセス、入力の保存、メニューの終了に使用します。
S.MENU：SuperSignメニューキーです。
ナビゲーションボタン：メニューやオプションを操作します。
OK：ナビゲーションボタンで選択した項目を決定します。
(戻る)：一つ前の項目に戻ります。
EXIT：すべてのOSDタスクとアプリケーションを終了します。
SIMPLINK：本製品に接続したSIMPLINKに対応したデバイスを操作できます。
TILE：タイルモードを選択します。
PICTURE ID ON/OFF：ピクチャーIDとセットIDの番号が等しい場合に、該当のモニターをマルチディスプレイ形式で制御できます。
USBメニューコントロールボタン：メディアの再生を制御します。

接続

モニターにはさまざまな外部デバイスを接続できます。入力モードを変更し、接続する外部デバイスを選択します。外部デバイスの接続の詳細については、各デバイスに付属する取扱説明書を参照してください。

PCへの接続

一部のケーブルは別売です。このモニターは、Plug and Play*機能に対応しています。

* Plug and Play機能：PCの電源が入っている状態で、デバイスの設定やユーザーの操作を必要とせずに、ユーザーが接続したデバイスをPC側で自動的に認識できるようにする機能です。

外部機器接続

一部のケーブルは別売です。HDレシーバー、DVDまたはVCRプレーヤーをモニターに接続し、適切な入力モードを選択します。

最適な映像および音声品質を得るために、HDMIケーブルを使用して外部機器とモニターを接続することをお勧めします。

USB機器の接続

USB HDDなど、電源を使用するデバイスはサポートされていません。 アダプタが付属されるUSB機器は必ずコンセントに接続して使用してください。

USB3.0規格に適合していないUSBデバイスは正常に動作しない場合があります。

メモ

- 最高のモニター画像品質を得るには、HDMI接続を使用することをお勧めします。
- 製品の標準仕様に準拠するために、HDMIケーブルのフェライトコア付きのシールドされたインターフェイスケーブルを必ず使用してください。
- 製品が冷えている状態でモニターの電源を入れると、画面がちらつくことがあります。これは正常な動作です。通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- まれに、画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。
- 高速HDMI®/™ケーブルを使用してください（3 m以下）。
- HDMIロゴ付きの認証済みケーブルを使用してください。認証済みのHDMIケーブルではない場合、画面が表示されなかったり、接続エラーが起きたりすることがあります。
- 推奨のHDMIケーブルのタイプ
  - 高速HDMI®/™ケーブル
  - 高速HDMI®/™イーサネットケーブル
- HDMI-PCモードを有効にする場合は、PC/DTVをPCモードに設定する必要があります。
- HDMI-PCモードを使用すると、互換性の問題が生じることがあります。
- モニターの電源ケーブルが抜かれていることを確認してください。
- ゲーム機器をモニターセットに接続する場合は、ゲーム機器に付属するケーブルを使用します。

注意

- 液晶パネルを指で押さないでください。一時的に画面が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、スクリーンセーバーなどを使用して、画面に同じ画像を長時間表示しないでください。
- モニターの近くでワイヤレス機器を使用している場合、ビデオ再生時に異常が発生することがあります。

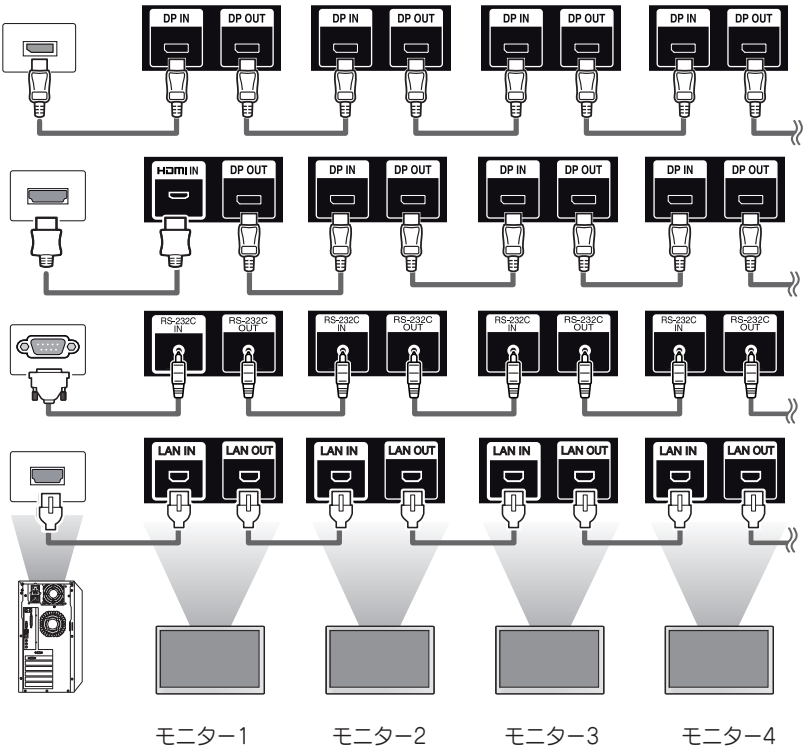
入力選択の使用

(ホーム) → 

- HDMI → DISPLAYPORT → USB

複数製品の接続

複数の製品を相互に接続して使用するには、信号入力ケーブル（DisplayPortケーブル）の一方の端をモニター1のDP出力コネクターに接続し、他方の端を接続されている製品のDisplayPort入力コネクターに接続します。



メモ

- 本製品とPC間の信号ケーブルが長すぎる場合は、必ずブースターまたは光学ケーブルを使用してください。
- HDCPをサポートする入力デバイスの性能によっては、デイジーチェーンでのビデオ出力接続が制限されている場合があります。

トラブルシューティング

映像が表示されない。

問題	対処
電源が入らない	• 電源コードがコンセントに正しく差し込まれているかどうかを確認してください。
「サポートしないモード」というメッセージが表示される	• PC（グラフィックカード）からの信号が、製品の垂直周波数または水平周波数の範囲から外れています。本取扱説明書にある仕様を参照して、周波数の範囲を調整してください。
「信号無し」というメッセージが表示される	• PCと製品が信号ケーブルで接続されていません。信号ケーブルを確認します。 • メニューの[入力]を開いて、機器を接続している端子に設定されているか確認してください。

正常に認識されない。

問題	対処
製品の接続時に「不明な製品」というメッセージが表示される	• グラフィックカードの取扱説明書を参照して、Plug and Play機能がサポートされているかどうかを確認してください。

画面の映像が適切に表示されない。

問題	対処
画面の位置が適切でない	• グラフィックカードの解像度と周波数がモニターでサポートされているか確認します。周波数がサポート範囲から外れている場合、[コントロール パネル]→[画面]→[設定]メニューで推奨の解像度に設定します（この設定はオペレーティングシステムによって異なります）。
画面が正常に表示されない。	• 適切な入力信号が信号ポートに接続されていません。ソース入力信号に合った信号ケーブルを接続してください。

画像の色がおかしい。

問題	対処
色合いが正常に表示されない	• 色の解像度を24ビット（True Color）以上に設定してください。Windowsで[コントロールパネル] → [ディスプレイ] → [設定] → [カラーテーブル]メニューを選択します（この設定はオペレーティングシステムによって異なります）。
画像の色が不安定、または モノクロになる	• 信号ケーブルの接続状態を確認します。または、PC グラフィックスカードを取り付け直してください。
画面に小さい点が表示される	• いくつかのカラーピクセル（赤、緑、青、白、または黒）が画面に表示されることがあります。この現象は、OLEDパネルに固有の特性が原因です。これはOLEDモニターの不具合ではありません。

モニター正常に動作しない。

問題	対処
電源が突然オフになる	• タイマーを設定してないか確認してください。 • 電源コントロールの設定を確認します。電源が供給されていない可能性があります。 • ファンは正常に機能していますか？ - [HOME] → [情報] → [ファンの状態]でファンの状態を確認します。

⚠ 注意

- 一定の画像を長時間表示していると、残像が生じることがあります。残像の可能性を減らすために、ビデオの再生は1日12時間以内にすることをお勧めします。
- パネルノイズクリア機能（OFF-RS）の実行時に、画面に横線が数本表示されることがあります。これは正常な動作であり、問題と考える必要はありません。機能（OFF-RS）の動作時に電源をオンにすると、製品に不具合が発生する可能性があります。電源インジケーターLEDの点滅が停止して点灯したままになったときに、電源をオンにしてください。
- OFF-RS：TFT劣化補正で残像を除去します。4時間使用したら実行されます。
  JB:OLED劣化補正で残像を除去します。2000時間使用したら実行されます。

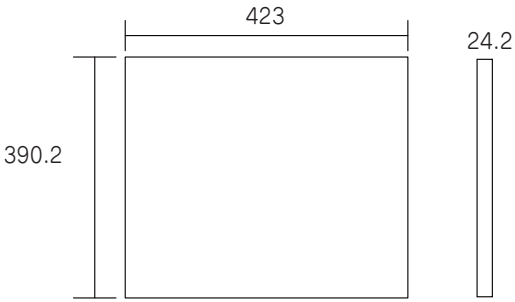
製品仕様

以下の製品仕様は、製品の機能をアップグレードするため予告なく変更されることがあります。
“ ~ “は交流（AC）を表し、” ⎓ “は直流（DC）を表します。

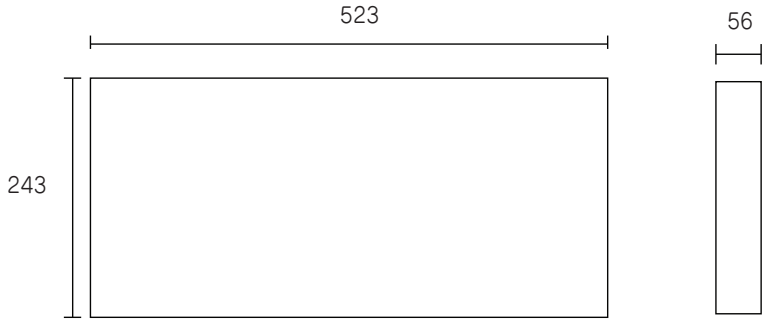
OLEDパネル	画面タイプ	薄膜トランジスター（TFT） OLEDパネル
動作条件	日常的な利用	12時間（映像）
映像信号	最大解像度	HDMI/DisplayPort：3840 x 2160（30 Hz） - オペレーティングシステムまたはグラフィックカードタイプによっては、サポートされていない場合があります。
	推奨解像度	HDMI/DisplayPort：3840 x 2160（30 Hz） - オペレーティングシステムまたはグラフィックカードタイプによっては、サポートされていない場合があります。
	水平周波数	HDMI/DisplayPort：30 kHz~83 kHz
	垂直周波数	HDMI/DisplayPort：23 Hz~71 Hz
	同期	デジタル
入/出力	HDMI IN、DP IN、DP OUT、USB 3.0 IN 5 V ⎓ 0.9 A、LAN IN、LAN OUT、IR IN、RS-232C IN/OUT	
内蔵式バッテリー		適用
環境条件	動作温度	0 ° C~40 ° C
	動作湿度	10 %~80 %
	保管温度	-20 ° C~60 ° C
	保管湿度	5 %~95 %
OLEDパネル	ピクセルピッチ	0.372 mm（横） x 0.372 mm（縦）
電源	定格電力	100 V ~、50/60 Hz、4.5 A
	消費電力 （1x1、片側）	オンモード：450 W（最大） スリープモード（HDMI、DisplayPort）：≤ 3.0 W オフモード：≤ 0.5 W
寸法（幅 x 高さ x 奥行）/重量	ディスプレイ	65EV5C-3:2452 mm x 1450.5 mm x 7.9 mm/78.9 kg 65EV5C-2:1639 mm x 1450.5 mm x 7.9 mm/52.6 kg
	メインボックス	423 mm x 390.2 mm x 24.2 mm
	PSUボックス	523 mm x 243 mm x 56 mm

［単位：mm］

メインボックス



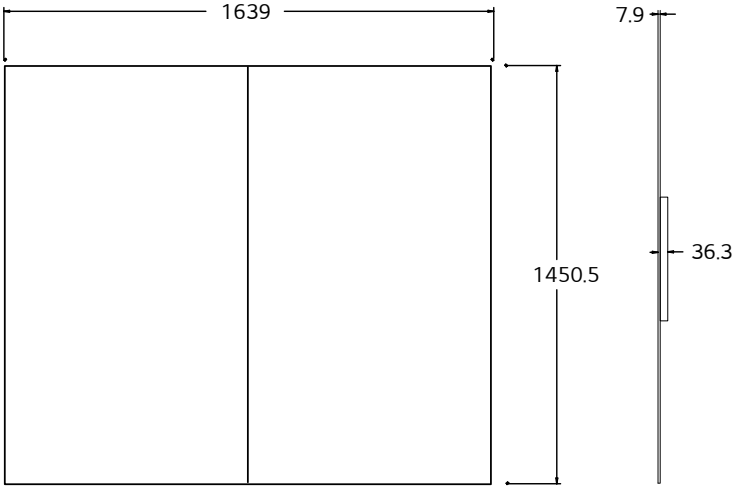
PSUボックス



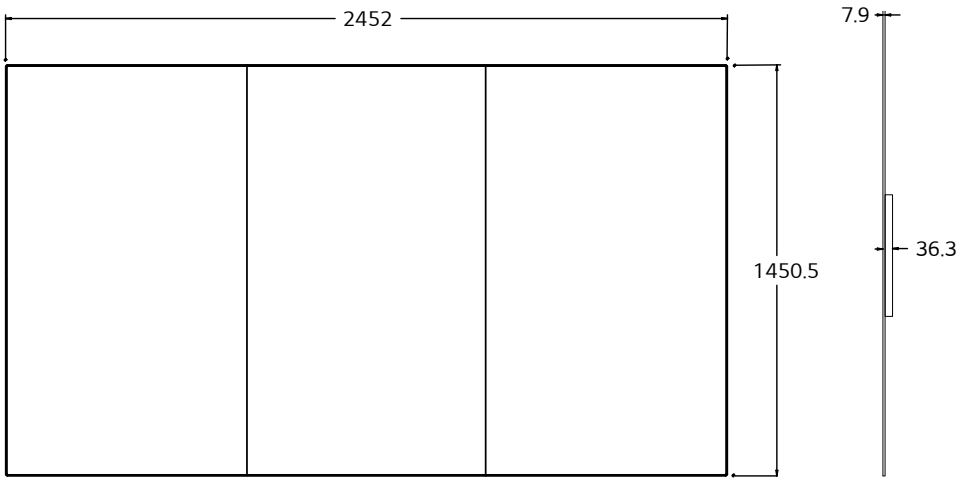
ディスプレイ

［単位：mm］

65EV5C-2（1 x 2）



65EV5C-3（1x3）



HDMI/DisplayPort（PC）サポートモード

解像度	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	
800 x 600	37.879	60.317	
1024 x 768	48.363	60	
1280 x 720	44.772	59.855	
1366 x 768	47.712	60	
1280 x 1024	63.981	60.02	
1920 x 1080	67.5	60	
3840 x 2160	67.5	30	HDMI/DisplayPortにのみ対応。

HDMI/DisplayPort（DTV）サポートモード

解像度	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）
576/50p	31.25	50
720/50p	37.5	50
720/60p	45	60
1080/50i	28.1	50
1080/60i	33.75	60
1080/50p	56.25	50
1080/60p	67.432	59.94
1080/60p	67.5	60
2160/30P	67.5	30

メモ

- HDMI入力モードの入力ラベルオプションとして利用可能なPC解像度。
  640 x 480/60 Hz、1280 x 720/60 Hz、1920 x 1080/60 Hz DTV解像度：480p、720p、1080p
- 垂直周波数：映像を表示するために、モニターは毎秒数十回画面を表示しなおします。 1 秒間で画面が切り替わる回数を「垂直周波数」または「リフレッシュ レート」と呼びます。単位はHz です。
- 水平周波数：横線1本を表示するためにかかる時間を「水平サイクル」と呼びます。 1秒間で表示される横線の数は、1を水平サイクルで除算することにより計算できます。 これを水平周波数と呼びます。単位はkHzです。

製品を使用する前に必ず「安全上のご注意」をお読みください。
製品のモデルとシリアル番号は背面と側面にあります。保守が必要になった場合に備えて、下記にご記入ください。

モデル _____

シリアル番号 _____

この機器の電源をオンまたはオフにしたときの一時的なノイズは、正常な動作です。